

平成21年度の地域密着型金融の推進に関する取組み状況

項 目	取組み内容	成果
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化		
◎創業・新事業支援		
○群馬キャピタル2号投資事業有限責任組合を活用した新規性・成長性のあるベンチャー企業等への投資の実施	○将来性のある投資候補先発掘のための体制整備・強化 ・各種セミナー、産学官連携事業に参加 ・新分野に事業展開する企業や成長性の高い企業に対する営業店担当者との帯同訪問を実施 ・営業店からの情報収集力を高めるため、ファンド情報の取上げについてインセンティブを付与	○投資実績 ・21年度は実績なし 累計 14社／233百万円 ○株式上場実績 ・21年度は実績なし 累計 1社／ 30百万円 ○株式上場準備中 ・3社／43百万円
○地域力連携拠点との定期的な情報交換に基づく、新規開業・創業・経営支援のための融資実行	○県内地域力連携拠点6拠点のうち5拠点のパートナー機関となり、定期的な会議に参加しながら中小企業の支援と銀行取引の拡大の双方向を目的とした情報交換を実施 ○各拠点のコーディネーターと連携し、中小企業の経営に対する課題を解決 ○行内では「産学官連携ニュース」を発信し、本事業の活動・セミナー等の情宣活動に協力	○地域力連携拠点である県内商工会議所と共催で「事業承継セミナー」を実施。講師を派遣して支援 ○北関東産官学研究会が実施した「平成22年度中小企業技術開発助成制度の説明と新事業創出に向けてのシンポジウム」を共催 ○各拠点と連携し、4社の「経営革新計画」の申請をコーディネート
○医療・食品・農業等有望分野への業種別担当設置による有望企業の発掘・育成 個別事例1を参照	○有望業種分野 ・専担者の配置（医療3名、環境1名、食品農業1名） ・専門知識を活かし取引先の支援及び新規取引先の開拓 ・開発型案件の発掘と情報収集力の強化 ○主な支援内容 ・建設業等異業種からの農業参入支援 ・病院・診療所の介護分野進出支援 ・診療所の開業支援 ・介護事業者の創業支援	○農業参入企業の販路拡大支援 （展示商談会出展、個別マッチング） ○診療所開業資金 89件／ 76億円 ○介護施設設備資金 80件／ 44億円 ○群馬県農業信用基金協会と債務保証契約締結 14件／319百万円

項 目		取組み内容	成果
	◎経営改善支援		
	○経営改善計画の作成指導や、当行ネット網を活用した販路開拓などの経営改善支援の実施	○取引先の販売拡大支援として、行内L A Nを活用した営業斡旋情報の共有化を継続実施 ○取引先の経営改善の向上を図るため、国の施策を活用した提案を行い、販路拡大のための基盤を構築	○営業斡旋情報の共有化により情報の活性化が図れ、面談実績の向上に寄与 ○農商工連携事業・経営革新事業等、国の施策を関係機関と連携し取引先の経営を改善
	◎事業再生		
	○中小企業再生支援協議会やぐんま企業再生ファンド、DES、RCC再生スキーム等の手法を活用した事業再生への取組み	○様々な手法に対応できるよう、外部機関との連携や研究を深めていく。 ○再生支援実績等の情報開示については、取引先の風評リスク等に留意し、慎重に対応	○中小企業再生支援協議会の活用による企業再生を実施（3件／2,708百万円）
	◎事業承継		
	○自社株評価の査定をはじめ、M&Aや新規株式公開等幅広い支援の実施 個別事例2を参照	○当行本支店を通じた事業承継ニーズの発掘と情報収集 ○事業承継・M&Aセミナーや営業店後援会（経営者層）を対象に事業承継セミナーを行い、事業承継・相続対策等の啓蒙活動を実施 ○営業店担当者との帯同訪問による的確なニーズ把握と取引先に合った提案・アドバイスを行い、必要に応じて税理士等の専門家への橋渡しを実施（セカンドオピニオンとして専門家と連携）	○事業承継ニーズの情報収集と関連実績 ・自社株評価実施件数 582先 ・個別相談、個別コンサル件数 573先 ・M&Aの取扱い 5件

項 目	取組み内容	成果
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底		
◎担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み		
○債務者格付やスコアリングモデルに基づく無担保・第三者保証不要の融資や、動産・債権譲渡担保融資への取組み	○動産・債権譲渡担保の取扱いを整理し推進強化 ○動産担保融資やノンリコースローン等、資金調達手段の多様化に向けた取組み	○動産・債権譲渡担保融資 21件／1,596百万円 （うち動産担保融資 8件／ 529百万円） （うち売掛債権担保融資 13件／1,067百万円） ○ノンリコースローン 4件／3,378百万円
○中小企業の資金調達手法多様化への対応としてのシンジケートローン等への取組み	○当行1行で対応が難しい設備投資等の大型融資案件に対し、シンジケートローンを利用した資金調達手段の提案を実施 ○アレンジャーとしてシンジケートローンの組成を行うことで、中小企業を資金調達面からサポート	○アレンジャーとして大型設備投資の資金需要をサポート ・組成件数 7件 ・組成総額 104億円
◎企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等人材育成への取組み		
○「スキル認定制度」の活用による事業価値を見極める融資の実践できる人材の育成	○自己啓発によりスキルを習得する「スキル認定制度」の対象に「審査」と「法人営業」を制定し、行員の積極的な認定取得を促す ○「スキル認定制度」の認定結果を人員配置や行内外の研修派遣に活用	○スキル認定状況 ・審査 上級73名 中級140名 初級70名 ・法人営業 上級74名 中級230名 ○スキル認定取得を前提とした公募制の行外研修派遣の実施（対象研修：3講座、研修派遣者21名） ○審査、法人営業の認定取得者を法人推進店舗へ重点的に配置
○行内外の研修による、事業価値を見極める融資の実践できる人材の育成	○総合職は、入行後7ヶ月目から最低1年間融資係に配属し業務を経験させるとともに、融資基礎研修、融資スキルアップ研修を実施し融資業務の基礎を習得 ○融資役席の審査能力強化のため、外部講師招聘による研修を継続実施 ○若手渉外係の提案力向上のため、集合研修と法人部員の帯同訪問を組み合わせた研修を実施し、営業店のOJTをサポート ○地銀協研修への派遣を行い、専門分野の能力開発・コンサルティング能力養成を実施 ○日本生産性本部などへの行外研修派遣を行い、企業の将来性や技術力を評価できる人材を育成 ○中小企業診断士1次および2次試験対策セミナーの実施	○融資基礎研修 226名受講 ○融資スキルアップ研修 57名受講 ○融資レベルアップ研修 55名受講 ○渉外パワーアップ研修 40名受講 ○企業調査講習会 18名受講 ○地銀協研修への派遣 38名受講 ○日本生産性本部への派遣 2名派遣 ○中小企業診断士1次試験対策セミナー 受講者 39名 1次試験合格者 5名 2次試験合格者 1名 2次合格者を（社）中小企業診断協会の実施する実務補修へ派遣、実務補修修了し診断士登録

項 目	取組み内容	成果
3. 地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献		
◎地域活性化につながる多様なサービスの提供		
○個々の取引先企業のニーズに対応した迅速かつ有効な情報の提供や様々な業種に対応した展示・商談会の実施等、各種イベントの開催	○GIAC(広域関東圏産業活性化センター)と「技術・研究開発に関わる相談会」を上田支店で開催 (5社参加) ○地銀15行共催「フードセレクション2009」の開催 (24社出展) ○「第3回ぐんぎん食の交流会」開催 (91社出展) ○「医療セミナー」開催 (140名参加) ○「介護セミナー」開催 (190名参加) ○「事業承継セミナー」開催 (9箇所で開催)	○企業の経営課題や情報交換の場を提供するなど企業に対する経営支援のサービスを強化 ○専門家によるセミナーを実施し、新たなビジネスチャンスのヒントや経営課題に対する情報提供を図り、付加価値の高い経営支援を実施
○「お客さまご意見カード」や「利用者アンケート調査」による意見収集の継続実施とお客さまのニーズに対応した様々な金融サービスの提供および利便性の向上	○「お客さまご意見カード」(21年度126件) 「利用者アンケート調査」(大泉支店移転アンケート他) ○「接待・対応」「店舗美化」の向上、「お客さまへのわかりやすい説明」に向けた取組みを実施 ○お客さまからの声を踏まえた取組みの実施 ○個人向け金融情報番組「グッドライフマガジン」の放送	○対応・説明に関する苦情件数の減少 20年度 406件 → 21年度 322件 ○お客さまに公表する「お客さまへのコミットメント」の実施や行内での「クオリティアップ運動」の実施 ○お客さまからの声を踏まえた取組みの実績 ・お客さまご案内係の配置 (21/5, 65か店80名) ・ホールに大画面薄型テレビの配置 (21/7, 144か店161台) ・ATM画面に利用手数料を表示 (21/9, 全ATM)
○地公体等との情報交換や勉強会を通じたPFI事象の浸透や公共事業へのPFIの活用支援など、地域活性化への取組み	○地元地公体とPFIへの取組姿勢について情報交換を実施 ○他行(メガバンク)アレンジによるPFIへの参加を検討 ○群馬県内のバイオマス発電所建設事業において、プロジェクトファイナンスのエージェントとして管理	○群馬県内におけるPFI導入の動きなし ○他行アレンジによるPFIへの参加実績なし ○バイオマス発電所建設事業においてプロジェクトファイナンスの管理業務に関わりノウハウを蓄積